

## 第4回 復興五輪連絡調整会議 議事概要

日 時：令和元年9月2日（月） 14：00～15：30

場 所：復興庁岩手復興局 会議室

参加者：別添

復興庁より、復興五輪に向けた取組・今後の取組、組織委員会より、東京大会選手村におけるメニューの策定、内閣官房オリパラ事務局より、復興「ありがとう」ホストタウンの最近の主な取組について説明した後、各県より、機運醸成等に係る「東京2020オリパラ競技大会」関連の取組の検討・調整状況について報告。その後、参加者より以下の発言があった。

- 聖火ランナー募集に、非常に多くの方に応募いただいた。各県を含めた関係者がうまくPRしたことで、機運醸成に資した。
- 外国人観戦者への言語対応として、英語の他にロシア語等多言語への対応の必要性を感じている。
- 遅い時間での競技開催のため、観戦者の帰宅方法について検討が必要。
- 競技会場によっては、最寄駅から遠い会場もある。移動には公共交通機関の利用を想定しているが、時間帯によっては徒歩となる可能性もあり、暑さ対策が必要。
- 海外メディアの方を対象とした被災地を視察するツアーを実施。特集が組まれる等、好評だった。

（以上）

(別添)

所属・役職	氏名
復興副大臣	橋 慶一郎
復興庁 統括官	石田 優
復興庁 復興五輪推進官（参事官）	中尾 学
復興庁 岩手復興局長	内田 幸雄
復興庁 岩手復興局次長	重高 浩一
復興庁 宮城復興局次長	原川 忠典
復興庁 福島復興局次長	田中 耕太郎
内閣官房 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局企画・推進統括官	諸戸 修二
岩手県 文化スポーツ部長	菊池 哲
岩手県 文化スポーツ部参事兼スポーツ振興課総括課長	藤田 芳男
宮城県 震災復興・企画部オリンピック・パラリンピック大会推進局長	大山 明美
宮城県 震災復興・企画部オリンピック・パラリンピック大会推進課長	小野寺 彰英
福島県 企画調整部文化スポーツ局長	野地 誠
福島県 企画調整部文化スポーツ局オリンピック・パラリンピック推進室長	佐藤 隆広
【オブザーバー】	
公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 総務局総合調整部調整担当課長	後藤 佑介
公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 聖火リレー室聖火リレー担当部長	渡邊 泰之
公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 大会運営局次長	井川 満也
東京都 オリンピック・パラリンピック準備局総務部全国自治体調整担当課長	大塚 友恵